

東京ファブリック工業株式会社

製品名	伸縮装置名 (型式名)	常時性能				レベル1地震時性能						重量 kg/1.8m ※kg/1.2m *kg/m	区分け 軽量型 =軽 普通型 =普 重量型 =重	構造 形式	備 考	
		標準性能				橋軸性能				橋軸直角性能						
		設計伸縮量 (mm)	最小遊間 (mm)	標準遊間 (mm)	適用最大 床版遊間 (最低温度時) (mm)	中心基準温度からの 許容伸縮量(mm)		限界状態1の 耐力性能 (kN/m)		中心基準温度からの 許容伸縮量(mm)	限界状態1の 耐力性能 (kN/m)					中心基準温度時
						伸び	圧縮	伸び	圧縮							
プロフジョイントNx型	Nx-20	20	52	62	72	20	18	-	-	10	-	63	普	C	歩道用・縦目地用有	
	Nx-30	30	62	77	92	30	27	-	-	15	-	64	普	C		
	Nx-40	40	80	100	120	40	35	-	-	20	-	71	普	C		
	Nx-50	50	84	109	134	50	34	-	-	25	-	97	普	C		
	Nx-60	60	102	132	162	60	42	-	-	30	-	102	普	C		
プロフジョイントCDx型	CDx-20	20	52	62	72	20	15	-	-	10	-	61	普	A	二次止水構造のタイプ有	
	CDx-30	30	62	77	92	30	20	-	-	15	-	67	普	A		
	CDx-40	40	80	100	120	40	25	-	-	20	-	75	普	A		
	CDx-50	50	84	109	134	50	30	-	-	25	-	93	普	A		
	CDx-60	60	102	132	162	60	35	-	-	30	-	117	普	A		
	CDx-80	80	136	176	216	80	45	-	-	40	-	187	-	A		
	CDx-100	100	136	186	236	100	55	-	-	50	-	229	-	A		
プロフジョイントCDx型 (耐グレーダー用)	CDx-20	20	52	62	72	20	15	-	-	10	-	66	普	A		
	CDx-30	30	62	77	92	30	20	-	-	15	-	69	普	A		
	CDx-40	40	80	100	120	40	25	-	-	20	-	74	普	A		
	CDx-50	50	84	109	134	50	30	-	-	25	-	100	普	A		
	CDx-60	60	102	132	162	60	35	-	-	30	-	121	普	A		
	CDx-80	80	136	176	216	80	45	-	-	40	-	199	-	A		
	CDx-100	100	136	186	236	100	55	-	-	50	-	236	-	A		

備考 ー : 橋軸方向圧縮時において側板またはフェイスプレートの接触により遊間がなくなる場合

* : 実測値

(注) 上記製品は、改良などにより予告なしに変更することがあります。

中心基準温度とは橋種における温度変化量の中心の温度である。

構造形式記号

A: 鋼材

C: ゴム+鋼材

B: ゴム

D: 特殊合材

東京ファブリック工業株式会社

製品名	伸縮装置名 (型式名)	常時性能				レベル1地震時性能						重量 kg/1.8m ※kg/1.2m *kg/m	区分け 軽量型 =軽 普通型 =普 重量型 =重	構造 形式	備考
		標準性能				橋軸性能				橋軸直角性能					
		設計伸縮量 (mm)	最小遊間 (mm)	標準遊間 (mm)	適用最大 床版遊間 (最低温度時) (mm)	中心基準温度からの 許容伸縮量(mm)		限界状態1の 耐荷性能 (kN/m)		中心基準温度からの 許容伸縮量(mm)	限界状態1の 耐荷性能 (kN/m)				
						伸び	圧縮	伸び	圧縮						
プロフジョイントSWx型	SWx-20	20	52	62	72	20	15	-	-	10	-	91	普	A	NEXCO仕様
	SWx-30	30	62	77	92	30	20	-	-	15	-	109	普	A	
	SWx-40	40	80	100	120	40	25	-	-	20	-	129	普	A	
	SWx-50	50	84	109	134	50	30	-	-	25	-	189	普	A	
	SWx-60	60	102	132	162	60	35	-	-	30	-	198	-	A	
	SWx-80	80	136	176	216	80	45	-	-	40	-	307	-	A	
	SWx-100	100	136	186	236	100	55	-	-	50	-	307	-	A	
インナージョイント		30	-	50	50	-	-	-	-	-	-	-	-	D	
コルジョイント	CW200-120	120	140	200	260	120	80	53.1*	41.3*	80	20.7*	259	-	B	
	CW300-200	200	200	300	400	200	120	98.1*	56.5*	120	19.4*	453	-	B	
	CW400-280	280	260	400	540	205	175	78.9*	99.9*	150	18.2*	615	-	B	定尺1.2m

製品名	伸縮装置名 (型式名)	常時性能(標準性能)					レベル1地震時性能(橋軸性能)					重量 (Kg)	区分け 軽量型 普通型	構造 型式	備考
		許容せん断量 橋軸方向	許容段差 鉛直方向	最小遊間 (mm)	標準遊間 (mm)	最大遊間 (mm)	中心基準温度からの 許容せん断量(mm)		限界状態1の耐荷性能 (kN/m)						
EPジョイント	EP-30	30	30	20	50	50	-	-	-	-	-	32	軽	C	縦目地用

備考 — : 橋軸方向圧縮時において側板またはフェイスプレートの接触により遊間がなくなる場合

* : 実測値

(注) 上記製品は、改良などにより予告なしに変更することがあります。

中心基準温度とは橋種における温度変化量の中心の温度である。

[構造形式記号](#)

A: 鋼材

C: G+鋼材

B: G

D: 特殊合材